浜松南高新聞

発行所
県立浜松南高校新聞部
静岡県浜松市米津町
印刷
浜松共同印刷株式会社

メガネの
吉田屋
駅前広小路通り
TEL 53－1188代

まとまった生徒会を

前期生徒会

伝達の徹底から

本部からは会報で

前期生徒会（水野会長以下役員十四人）が一月八日に発足して三カ月。公約の総務委員会の徹底を足がかりとして、生徒と本部の親密化をはかっているが、後期生徒会から受け継いだ規約改正に運営が行きづまっている。そこで、新聞部は水野会長にこれらの対策を聞いてみた。

水野会長・野末副会長

規約改正　任期中は無理か

投票率過半数を得た水野会長は本部と会員と密接した生徒会、現在手がけている規約改正、公約の総務委員会の徹底の運営に、次のような方針を示した。

○水野会長

生徒との「和」を

会員と密接した生徒会本部、ひとつにまとまった生徒会をつくりたい。その対策として①毎週、定期的に総務委員会を開き、会員と本部とのかけ橋をする②生徒会報発行などの広報活動を活発にし、生徒会の動きを絶えず会員に知らせる③本部役員のクラス訪問で会員のナマの声を聞く。

規約改正　欠点や矛盾の多い現在の規約を、なるべく任期中に改正したい。しかし原案の発表は新学期、それから学校側の承認を得るためにある程度の期間が必要。このため実行が任期中にできない可能性が強い。任期の終了後も、改正部分を完全に実行できるように、後期本部内に普通の役員と別な役員（前期生徒会で改正案製作に直接あたった者）を何人か残しておくことも考えている。

生徒集会　機会あるごとに開きたいが、学校側の許可がおりないため、実行はむつかしい。

クラブの充実　現在のクラブの中には目標がはっきりしていないもの、あまり活動していないものがあり、不活発である。そこで、部長会を時々開き、活動日・目標などの報告、クラブ間の交流をはかる。また、来年度新入生にクラブの内容を知ってもらい、クラブ選択の手助けとするため①クラブ説明会を開く②クラブ相談室を設けて相談に応じる。

○野末副会長

徹底し充実させる

会長の補佐として努力していくと同時に、私なりに次のことを行ないたい。①解答の徹底。クラス回りの質問、投書箱の解答はどんな細かなことにも必ず答える②保健委員会の充実と徹底、学校内の美化。その中でも特に、清掃を徹底させていきたい③フォークダンスの活発化。フォークダンスの参加を放送、生徒会報、昇降口の黒板などを利用して呼びかけ、毎回趣向をこらして活発にしたい——以上三点は、どうしても「有言実行」したいと思っている。

総務委員が互いに向きあって会議を進めるが実際は議長がひとりひとりに話しかけるのみ

委員会

公約　着実に実行を

生徒集会許可されず

総務委員会が週一回、月曜日の放課後に開かれている。これは水野会長の公約のひとつ、毎週総務委員会を開き、その週に行なわれるすべての行事を発表する、を実行したもの。公約は他に、規約の改正、生徒集会の実施などがある。

総務委員会では、定められた議題以外に毎回①各HRごとに提出される投書に対する回答を、生徒会本部の意見、資料を参考に検討し、次の生徒会報の記事とする②生徒会報の説明—が行なわれる。

生徒会報は総務委員会を開くごとに発行され、現在七号まで配布されている。記事は投書の回答、その週の行事・委員会の予定、本部の活動の報告など。後期生徒会本部の発行していた生徒会だより「なみ」より内容は充実しているが、文章、デザインなどはまだ貧弱であり、改良する必要がある。また、会報は各HRに一枚の割合であるため全生徒の目にふれにくく、本部の活動が生徒に知られない原因となっている。

会議は生徒が互いに活発に意見を出し合うようにと、途中から座談会に似た形に改められた。この方法は今のところ成果があがっておらず、ごく近くの者同士、議長と個人の話し合いに終わっている。

二月十四日、本部役員の紹介が昼休みのフォークダンスの時間を利用して行なわれた。これは投書などで、本部役員の紹介が希望されたため。

生徒集会で紹介するという方法もあったが、学校側で許可されずやむなくこの方法がとられた。

フォークダンスのあい間に円の中心に並んで紹介される本部役員

論説

本部に学ぶ　新聞部の新方向

昨年十一月、新聞部の部長が生徒会長に当選するという珍事がおこった。もちろん、このことは南高の歴史から、そして新聞部にとっては異常なことではあるが、生徒にとっては今までと同じ普通の選挙、当選である。

「新聞で生徒会の批判をしてきたのだから、この機会に自分で、その悪い点を改善してみよう」会長は立候補の動機をこのように語っている。水野君に投票した生徒にも、新聞部の部長としてその時まで活躍していたことを、投票理由のひとつとしてあげる者があるに違いない。

この、元新聞部の部長が生徒会長を勤めるということは、生徒会本部には影響はないが、新聞部には非常に大きな影響を及ぼす。生徒会についてのインタビューに答えるのは新聞部員となる。ここで生ずる新しい事態に対処するため新聞部は変わらなければならない。しかし、これは生徒に関係があるわけではない。

ここで考えてみたいのは生徒にも関係のある、本部と新聞部に共通した欠点である。新聞部を運営してみて初めてはっきりした、つまりひとりの運営方針が二つの機関に同じ弱点をつくったのである。そこで本部の現在の活動の中で、今までになかった新しい計画・方法について考えてみよう。

細かく到命的な

総務委員会は現在、週に一回月曜日に、定期的に開かれている。これは、それまでの、たまにしか開かれない状態からみると確かに進歩している。過去においては、むしろ厚生委員会の方が活発に開かれ、委員の負担となるほどでもあった。

理由は簡単である。話し合わなければならない問題が多ければ、会議の回数も増し、なければ開かれない。委員会が活発になる第一条件は、適当な議題であり、活発にするには、話し合うべき議題を見つけだすことである。委員会を数多く開けば、役員も互いに慣れてきて、会議も活発になるはずである。

総務委員会のように週一回開かれるものには、たくさんの議題を必要とするが、これを提供するのが、投書である。

この投書が現在果たしている役割りは非常に重要なものとなっている。総務委員会の議題の材料、生徒会報の記事、そして本来の目的、生徒の意見を聞くことなど、その活用方法はたくさんある。

このように本部からの連絡には委員会・生徒会報、生徒からは投書、と本部と生徒とのつながりをつくるものは多い。それにもかかわらず、いまだに生徒からは「本部が何をやっているかわからない」という意見が聞かれる。この原因は、委員の中で、委員会を終えた後にHRで会議の内容を伝達してない者がいるためである。

遠い存在　生徒会室

本部の活動に直接関係はないが、本部と生徒の間の問題として、生徒会室が話題となっている。生徒から出される意見は、いずれも「何となく入りにくい」である。一般に、特別の目的をもった部屋（クラブ室など）はこの傾向にあるが、生徒会室だけは、そのような状態であってはならない。なぜ入りにくいのか。この理由はたいへんむつかしいが、よく言われるのが①戸をあけると中の者の視線が集まる②中がきたない③入る目的がない—である。

委員会、生徒会室と、細かな問題は、ちょっとした注意によって解決される。生徒会室を少しでも入り易くするため、本部役員がひとりひとり気をつければよい。

以上のことからわかるように水野会長が生徒会本部のリーダーとなってからもこのような点に問題があるならば、新聞部にも同じ欠点があったとしてよい。この機会に、新聞部は本部を大いに利用していくつもりである。

前期生徒会—本部役員

会長	水野　隆夫	(23)
副〃	野末　晴美	(27)
総務	大塚　伸夫	(23)
	神村　友章	(23)
書記	小沢　信久	(25)
	井上　仁	(22)
	馬渕志保子	(26)
厚生	原田　敏彦	(25)
	伊奈　豊	(25)
	渥美　宗則	(11)
	長谷川昇司	(12)
会計	鈴木麻智子	(26)
	原田　紫野	(19)
	河原崎利子	(19)
風紀	和田　芳博	(24)
	鷲野多香子	(17)

役員は自覚を

不満の声たかまる

本部役員を決める方法に対して生徒の間で「どのような生徒が本部役員となるか」「どのようにして本部役員が決まるか」というような不満が聞かれた。

それを反映してか会長は、生徒がすすんでやるということを目的に、前期生徒会役員として、希望者が積極的に申し出ることを放送総務委員を通じて呼びかけた。にもかかわらず、積極的に申し出た者は、わずかに七人という少なさ。あとは、たのんできてもらったという現状。ここにも生徒会に対する無感心さがうかがわれた。

人数が集まったところで、話し合いによって各役員の担当者を決める。役員の主な仕事は○総務—規約改正、○書記—生徒会報発行、○厚生—行事、○風紀—その他。

役員となることを積極的に申し出た一年生に心構え、抱負をインタビューしてみると「後期からやっていたが、その時は仕事が充分にできなかった。だから、はじめからやろうと思っていたし、仕事内容もわかっていた」「放課後、あいている時間が多いので……。それに仕事をやるのが好きだから今はいそがしいから楽しい」という返事がかえってきた。

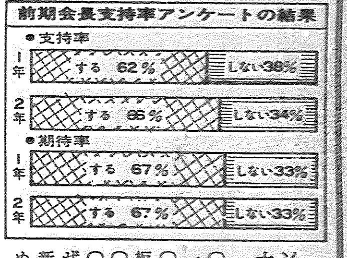
役員の自覚が足りないという声が一部聞かれる。それに対して、役員は「自分の責任が思うように果たせない時、痛切にやめたくなる」と語っていた。

今後の生徒会活動がより充実したものになるよう、協力したいものである。

生徒会室で活動中の生徒会本部

初の試み

会長支持率64%



二月十二日に行なった新聞部アンケートで水野会長の支持率が六十四パーセントとなった。同アンケートの生徒会への不満

○会長と役員の話が矛盾している一言一言に責任をもってほしい。

○総務委員会の結果を昇降口の黒板を利用して掲示してほしい。

○修光寮の件を早く打ち出せ。

○部室がないクラブがあるのになぜクラブを新設するのか。また、新設クラブを総務委員会だけで決めてほしくない。

クラス回り　生徒と本部の親睦

一月中旬から、生徒会本部で、「クラス回り」を始めた。これは投書箱の利用法、生徒のナマの声を聞く、フォークダンスへの参加のよびかけを目的としたものである。

これについて生徒は、「質問しても答えられなかったものについて、その後解答をどのように発表してくれるかが楽しみです。それなのにまだ解答をしてくれないので不満です」「質問してもすぐ答えられない」「昼食時であるため、無視して聞いていない」「会長自身に回ってもらいたい」「クラス回りを一カ月に一回行ない、訪問日を前もって知らせてほしい」「役員に質問しても答えられない場合が多い」などと語っていた。

会員の意見を取り入れ、会員のためになるクラス回りを行なってもらいたい。

A＊Bにこだわらず

HR平均5.6人

最終バス時間通り発車

三学期も残り少なくなったが、一年間を振り返って、バス通のA・B班について考えてみよう。

現在、第一通り—浜南高間の始発七時三十五分から最終八時十五分までの、バス乗車混雑を防ぐために、A班—七時五十分・B班—八時十五分までに第一通りに集合するようになっている。

A・B班の問題は、両班の分け方で遅刻の扱いが違う点である。各HR主任によって多少異なるが八時三十分からのS・HRまでに一度は教室に入っていないと、同じスクールバスで遅れてもA班の生徒は遅刻となり、B班の生徒は「B班です」の一言で遅刻にならないということである。

昨年の十月一日の国鉄列車ダイヤ改正に伴って、始業時刻に遅れる可能性が大きいという理由で、それまではB班だった汽車通学生徒会員がA班と同じ扱いを受けるよう指導されてきている。

しかし、学校側の指導にもかかわらず、雨天や寒さの厳しい朝は集合状態が悪く、始発から発車時刻が遅れ、遅発車が多い現状となっている。

生徒会側の対策として、来年度からは①最終バスは乗車人数が定員いっぱいにならない場合であっても、八時十五分になったならばバスを発車させる。②八時三十分のブザーがなったら、出欠係が教室のドアを締め、それ以降に入室した生徒はA・B班にこだわらず遅刻者としてチェックされる—の案が出されている。

なお、その準備として二月十二日より二月十七日までの五日間にわたって試みられた遅刻者調査の結果は次のとおりである。

一年（五HR中）	二年（八HR中）
A班五人	A班四一人
B班四一人	B班一五一人
C班一〇人	C班五〇人

内遅刻扱い者は

一年一一人、二年七三人であった

生徒との密接化

生徒の声—投書箱

各HRに配置されている投書箱の利用はどうであろうか。生徒会側では、学校・生徒会に対する意見・批評を参考に生徒と生徒会の密接化に多少なりとも役立たせている。しかし実際には投書に関心を持っていない生徒が多い。生徒と生徒会の密接化のために、投書箱について考える必要があるではないだろうか。

投書は、指定の用紙に意見・批判などを書いて投書箱に投函する。また生徒の便宜をはかって総務委員に手渡しても良いことになっている。

投書は、各HRの総務委員が回収して毎週月曜日に行なわれる総務委員会で検討されるが、そこで解決されない問題は次週の総務委員会で生徒会側・学校側の意見を参考にして、討議される。

委員会で討議された投書は、各HRで伝達され、また「生徒会報」にも掲載する。生徒は総務委員の伝達、「生徒会報」を常に注意していてほしい。

成るか!!　器楽クラブ

新学期に入ってまもなく、新クラブ許可願いの放送が流され生徒会本部に器楽クラブ・軽音楽クラブの二つが提出された。この二クラブ設置案は生徒会本部・総務委員会にかけられ、発起人がクラブの主旨紹介などをした後、決議された。この結果、器楽クラブが承認されたが軽音楽クラブは主旨がはっきりしていないという理由で、承認されなかった。

なお、器楽クラブは、学校側の承認を待つだけとなっている。

残るは対面式

クラブ紹介の徹底

新たにクラブ相談室設置

生徒会が発足して二か月あまり任期あますところ四か月となった前期生徒会が行なう行事は、カルタ大会、三年生を送る会、対面式の三つである。すでにカルタ大会は一月に、三年生を送る会は二月に行なわれ、後は四月初めの対面式だけとなった。四月中には年間行事予定が組まれ、発表される事になっている。

前期生徒会は、後期生徒会が行事に追いまくられるのと違って余裕があり、会長がやりたいと思うことを試る機会、期間が充分にある。四月、五月、六月の三か月の間に生徒の期待にどのように応えるかを尋ねると——規約改正を第一として第二に新入生へのクラブ紹介を徹底する。

それには

① クラブを知ってもらう
そのクラブの(イ)方針 (ロ)活動状況 (ハ)費用 (ニ)必要人数を知らせる。（現在生徒会にまとめられてある。）

② クラブ紹介
例年通り体育館で各クラブの部長または代表が新入生への説明、勧誘をする

③ クラブ相談室
会議室などに室を設けて、どのクラブに入ったらよいか迷っている生徒の相談をうける

——と語った。

三月中は期末テスト、アチーブそして家庭学習、春休みと、登校する日がほとんどなく、生徒会の活動の場がないが、新学期水野会長を中心とした生徒会の活躍に期待したい。

遠州灘

▼「春よ来い、早く来い、歩き始めたミヨちゃんが、赤い鼻緒のじょじょはいておんもに出たいと待っている」こんな気持ちで本日の卒業式を迎えた卒業生のみなさん、御卒業おめでとうございます。自分というものをかわいがりすぎないで視野の広い人間になってください

▼現代ッ子、つまり今の高校生・大学生ひとりひとりにいえる特徴は、三ム主義（無気力・無責任・無感心）で、孤独になることを嫌い、集団となることを好む。つまりひとりではなにもできないが、数人集まればなんでもできるということである。

▼その一つの現われとしては、学生紛争である。先日も学生紛争の最大のヤマ場といわれていた東大紛争も六千人の警官隊が導入されて安田講堂が落城した。内部はメチャメチャにされ、重要なものは紛失したりこわされたりして使い物にはならなくなってしまったのである。ここにも現代ッ子の特徴が現われている。彼らはけっしてひとりで行動をとらず、いつも集団で行動していたのである。フーテン族、ヒッピー族などもこれに類似するのではないだろうか。おまけに入試中止という結果になってしまったのである。卒業生の中で大学へ進む方は、角棒をやたらと持たないで、なぜ角棒を持つのか考えてョ。

▼無気力、無感心といわれているがいやいや、本校の女生徒たちはどうして、やる気十分。それは先生をいじめることに関してである。授業風景を見てごらんなさい。H・Rが一致団結をし、始業のベルを待ち、授業がはじまれば、目をキラキラと輝せてなんとか先生をやりこめようと必死である。努力がみのった時は、満足感にひたっているわけである。戦後くつ下となんとかは強くなったといわれているが、本校の女生徒たちも例外ではなかったネ。よかった、よかった、おめでとう。

▼そのために男性諸君が小さくなっているかと思えば、大間違い。休み時間はところせましとばかり騒ぎたてている。廊下が通れないとボヤいているのは女生徒たち。やはりいくら女性とはいえ男子にはかなわぬらしい。

▼卒業記念の池での話。浜松南高校生のカエルたち、寒中水泳と称して、つぎつぎと池の中へドボーンドボーンと飛び込んだ。上で見ていた女性たち、お弁当を食べるのも忘れてあっけにとられていた池の中にはいったカエル達、ひと泳ぎ（?）したあと陸へ上がって寒さのためにカタカタふるえていた。寒いのにごくろうさん。冬眠していたカエルが暖冬異変のためにボケたのかな。いやだけど、あんまり暖かいのもいやあね。ボケが続出するのいやだもん。

心の糧
それは読書の習慣を身につけることによって培うことができます。社会へ巣立つ前の心の準備を万全に豊かなあなたは自分自身の生活の中に、積極的に本を参加させます。
三省堂書店
浜松市大工町一四二
TEL 五二—一四五〇
五二—八五〇一

スポーツ用品全般
アオヤマスポーツ
はじける若さをスポーツにぶつけよう
浜松市肴町　電話代表 五四—九一四八

Honolulu, U. S. A
San Francisco, U. S. A
New York, U. S. A
Chicago, U. S. A
London, England
Paris, France
Frankfult, w, Gernary
Zurich, Switzeriand
Rome, Italy
Athens, Greece
Cairo, U. A. R
Delhi, India
Bangkok, Thailand
Hong, kong
Taipei, Taiwan
$1,323.30　TOKYO JAPAN
Jtb JAPAN TRAVEI BUREAU
2-kajimachi Hamamatsu-shi
shizuoka-ken Japan
TEL. Hamamatsu
(0534) 53-2115

そのかみのひとのこころもとつくにのひとのおもひもふみにしらるる
谷島屋書店
連尺町本店
遠鉄名店ビル
遠州浜団地

文泉堂
南高推薦
辞書
参考書
浜松市連尺町七六
TEL 五四—六三五八

SEIKO
でスタート
桑野時計店
中央ビル前
浜松市田町
TEL (52)1294

この程当浜松には初めてのセントロ・マチック（瞳孔間距離撮影装置）フランス・エッセル社製を新設致しました。
より一層の精密なメガネをお届け出来る事になりました。
大切な貴方のメガネです是非一度御来店の折御高覧下さい。
メガネのコンサルタント
足立メガネ
連尺バス停前
TEL 52—5229
（無料駐車場有り）

運動部新人戦　好成績おさめる

男女ともに優勝　ハンド

剣道　審査会で四人合格

三学期に入り、各運動部の活躍がめだつ。女子バスケット部は一月十二・十五日に行なわれた県新人戦で、ベスト八校に入った。剣道部は一月二・九日に審査会が行なわれ、四人が合格。ハンド部は一月九・十一日、西部室内新人戦が行なわれ、女子は強豪二俣高校を破り、みごとに男女とも優勝。陸上部は一月十一日、西部駅伝大会で十八位にとどまった。

バスケット部

一月十二・十五日の両日、バスケットボール西部新人戦大会が行なわれた。結果は女子三位、男子はおしくも破れてしまった。

▼女子の部
▽一回戦　本校66－10横商
▽二回戦　本校77－50誠心
▽三回戦　本校37－25市立
▽準決勝　本校42－55信愛
▽三位決定戦　本校55－50西遠

二月一・八日の両日、バスケットボール県大会が行なわれた。この結果、県ベスト八校にはいることができた。

剣道部

一月二・九日の両日、剣道の審査会が行なわれ、一年生四人が初段・一級に合格した。

▽初段合格者
15HR　後藤佳弘

▽一級合格者
11HR　牧田明郎
13HR　竹山　直
19HR　安形裕子

13日から格技場で練習を始めた剣道・柔道部

ハンドボール部

一月九・十一日の両日、県立二俣高校で西部室内新人ハンドボール大会が行なわれた。本校は男女とも優勝という栄誉をかちえた。

▼男子の部
▽一回戦　本校18－12春野
▽二回戦　本校19－6天林
▽三回戦　本校14－17気賀
▽四回戦　本校14－10二俣

得点から失点を引いた結果、他の二校をおさえてみごとに優勝が決まった。

▼女子の部
▽一回戦　本校7－6二俣
▽二回戦　本校12－9二俣

陸上部

一月十一日、西部駅伝大会があいにくの空模様のもとで行なわれた。本校は十八位とあまり振わなかった。

第一区　十六位　十km
第二区　十五位　三km
第三区　十八位　八km
第四区　十八位　八km
第五区　十八位　三km
第六区　十七位　五km
第七区　十八位　五km

今後の運動クラブの活躍を期待しよう。

23HR 優勝　校内かるた大会

会長自ら読みあげる

前期生徒会主催の初の行事である校内カルタ大会が、一月二十一・二十二日の両日にわたって行なわれた。二十一日は、二回戦までが、十一・十二・十三・十四HRの各教室で、つづいて二十二日に図書室で準々、準決勝、決勝戦が行なわれた。

両日は、カルタを読みあげる適当な人が見つからなかったために会長が、みずからカルタを読みあげた。これについて、ある生徒は「生徒会は、手をあげて、カルタを読みあげる人をさがすべきだ。やはり会長は、全体をまとめるために、だまって見ているほうがいい」というきびしい意見があった。また反対に、生徒会が進んでやってくれることはよい。という意見もあり、このことに対する生徒の見方もまちまちである。

ここで、昨年出場し、おしくも優勝をのがし、ことしになって、やっと優勝を獲得した犬塚君にインタビューしてみた。

──全般的にみて、雰囲気の違いがありましたか。

犬塚　かわらない。

──優勝すると思っていましたか

犬塚　自信がなかった。まさか優勝するとは。

──最後に優勝した感想は。

犬塚　ラーメンおごって損した（優勝したら、ラーメンをおごることになっていた）

ことしは、天気の関係から場内が暗くなった、審査の不備などの問題が示された。⑴次の三つの理由により、室内が暗く、句が読みにくかった。①見物人が周囲をぐるりととり囲んでいた。②雨が降っていた。③十一HRを除いた三HRには、螢光燈が設置されていない。⑵審査方法では、お手つきのところで、見物人に口出しさせたほどのあやふやな審査だった。

ある生徒は、これについて次のように語っていた。「本部側では、審査員にも句を暗記させたり、もっと徹底した審査方法を考えるべきだ」

審査方法は昨年、新しく改正され、はっきりしたものが決められている。審査員がルールを完全に知っておく必要がある。

上位入賞は次の通りである。

一位　二十三HR　犬塚伸夫　斉藤隆組
二位　三十四HR　川合理三郎　坂下吉己組
三位　三十六HR　村松隆江　山口みち子組

決勝戦は十八枚、準決勝は八枚の差でそれぞれ順位が決定された。

職員室

別れて生きるときも

▼「ネクタイなどしていたら、活動的でないし、仕事の能率が上がらない」と言って、ノーネクタイを主張しつづけてきた英語科の福田先生が、ある日突然ブルー地に斜線の新しいネクタイをして来た。だから、職員室の先生方が注目したのも無理からぬことであり、生徒の間でも「どういう心境の変化だろう」と首をひねることしきり。

福田先生は、少し顔を赤らめながら、メガネの奥で目をほそめ、「秀子先生が『ネクタイをしめていた方がいい』って言ったものですから、きのう買って来たんです。よく似合いますか」と二言、三言。心境の変化の原因は、どうやら保健室の伊藤秀子先生らしい。そこで菊地先生が「昭宏先生が注意した時には『絶対に締めません』って言っていたそうじゃないのか」と聞くと「活動的でないのは確かですよ。しかし、身だしなみということを忘れていました」と福田先生は真剣に答えた。そして「あまりいじめないで下さい」とつけ加えるのである。

▼「こちらの牛乳風呂はお休みですか」職員室に二つあるガスストーブの一つが故障した日、伊藤武雄先生が言った。昼食が近づくと、先生方はストーブで湯わかしで牛乳を温めるのだ。「仕方ないから、きょうは武雄先生にしてもらうか」と、武雄先生は一方のストーブに牛乳を運んで湯わかしの中に入れると、牛乳のフタにマジックで武という字を大きく書いた。「大きな字で書きましたね」とその様子を見ていた大庭先生が言うと「南畑先生が側に居るから、なくなると思ってね」武雄先生は大きなメガネで南畑先生の顔をうかがった。

南畑「他人の物をとったことがないんだけど、ぼくは」

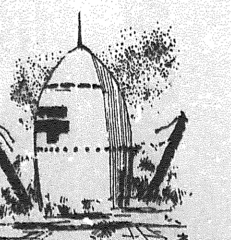
武雄「人は実績で判断するんじゃなくて、みかけで判断するんだからね」

南畑「まいった、まいった！」

▼ロケットのことなら何でもという中村先生が、昨年の暮、アポロ8号打ち上げと同じ日に、結婚式を挙げられた。ところが三学期が始まると、またもとの独身生活に戻ってしまった。理由は、奥さんの仕事の関係で当分の間、別居生活をしなければならないのだそうだ。まわりの先生方が心配して「大丈夫か」と声をかけると「楽しいもんですよ」という返事がかえってくる。別れて住むことにちょっとした誇りを持っているらしい。

しかし、その中村先生が、二月の始め深刻な表情で「こともあろうに、あのいやな先生に僕が似ているって言うんだよ」と奥さんから届いた手紙について増田先生に打ち明けていた。それはNHKテレビ映画「別れて生きるときも」の中に登場する高校教師と中村先生は似たところがあるというのである。

「なるほどね、だけど憤慨するには当たらんよ。それはね、あなたのことを思い浮かべながらテレビを見ていました。ということになるんだから」と南畑先生が横合いから口をはさんだ。「しかし、あんなくだらない映画はぼくは嫌いですね」と中村先生はちょっとした犬も食わない夫婦ゲンカを始めるところだった。



充実したスキー教室

体力の向上を目的

すべってころんで長野県

第五回スキー教室が、長野県山ノ内町志賀高原の丸池スキー場で開かれた。これは冬季休暇中、一月二日から七日までの四日間にわたり実施されたもの。

参加対象は、希望者となっているが、募集人員四十五人に対し毎年、大幅に超過するので、上級生初心者を特に優先している。

引率者は吉田・松下・野崎・福田先生と司書の大石さんら五人。一日目の実習は男女別の六班（七～九人ずつ）。二日目は一日目の状況を見、個人の技術を参考に班を再編成して行なった。

今は立っているけど……　丸池スキー場

〈日程表〉

日付＼時刻	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
4日	入館	就寝				起床 昼食 （注意）	班別実習				入浴	夕食	自由			[illegible]
5日	起床	朝食 （準備）	班別実習			昼食 （準備）	班別実習				入浴	夕食	自由			消燈就寝
6日	起床	朝食 （準備）	班別実習			昼食 （準備）	班別実習				入浴	夕食	自由		帰浜準備	

内容は主として、基本的なものを充実させて行なった。たとえば滑降のうち直滑降、斜滑降などは生徒の大半が、どうにかマスターし最後の日には、五〇〇メートルくらいの距離を、ころびながらも全員で滑べり降りた。男子のある生徒は、たいへん上達し、腕まえのほどは引率者の先生並の者もあらわれた。

生徒の練習を見る暇もなく、熱心に練習するのは福田先生。何度もころび、ついには特大の雪だるまになったという。熱心さに笑いが続発。またまたくさんの笑いをまき起こし、印象的な姿が数多くみられたとか。

今回のスキー教室は、校長先生が目的としておられる、生徒のスキー技術の習得、体力の向上などが達せられて充実したものとなった。

創立二年目から行なってきたスキー教室は、なかなかの人気である。ことしの参加者には、二度目という生徒もみられた。次回も、募集人員、目的地、日数、等皆同じで行なわれる予定。今後も、生徒にもっと普及して、より楽しく充実したスキー教室を開こうではないか。

早起きのバス通学委員

雨の日も風の日も

陰の力に感謝しよう

今号で第4回を迎えた『ご苦労さん』は、毎朝バス通の生徒の整理にあたっているバス通学委員の皆さんをたずねた。通学委員には一般生徒の知らない苦労があり、始業時間にまに合わないこともある。できる限りの協力をしよう。

ご苦労さん　その4

今回の「ご苦労さん」は、バス通の際お世話になっている、私たちの仲間のバス通学委員の皆さんを紹介しよう。

通学委員の仕事は、十一台のバスに生徒を均等に割り振って、混雑を避けることである。

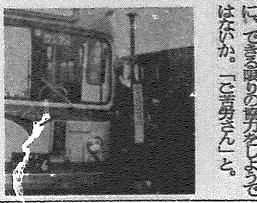
現在の通学委員は、一・二年生各組ひとりずつ、計十八人が毎朝六人ずつの交替制で整理にあたっている。

一般生徒の知らない苦労を尋ねてみると、「雨天の日のように、全般的に生徒が遅い時、初めのバスは定員に満たずに発車してしまう。そのかわり、最後のバスが満員で乗車できなくなる時がある。そんな時はかれは電車やタクシーなどを利用して登校するが、始業時間までに登校できないので、たいへん困る」と語っていた。

現在、スクールバスで通学している生徒は混雑を防ぐため、A・B両班に分けられている。A班は七時五十分、B班は八時十五分までに第一通りに集合することになっているが、それにもかかわらず第一通り七時三十五分発のバスに乗る生徒が少なく、いかに守られていないかがわかる。A・B両班の決め方、徹底の仕方にも問題があるのではなかろうか。

そのほか、「入口で止まっていて奥へ詰めない生徒」、「定員に満たないのに、すわりたくて乗らない生徒」などがいる時は、バスをスムーズに発車させるのが遅れるということであった。

スクールバスで通学している諸君、冷たい雨の日や、真冬の寒い風の日の通学委員のことを考えたことがあるだろうか。大部分の生徒より早く起きて、みんなのために働いているのである。その手をてずらせて迷惑をかけないように、できる限りの協力をしようではないか。「ご苦労さん」と。



格技場ついに完成

中に六つの更衣室

延長しつづけた格技場もいよいよ完成。

四十三年十一月から工事が開始されて以来およそ三ケ月、一月末完成した。

完成にあたって事務長は、「柔道場にスプリングを入れるか入れないかということで意見が対立し結局入れることになったが、その際、スプリングに何を使用するかということで非常に苦心した。というのは、スプリングに何を使用するかによって畳にかかる力が不安定になり柔道をするのに良い影響を及ぼさないからである。それで、スプリングはそのような影響をあまり受けないゴムを使用した。」と語っておられた。

ところで、この格技場の柔道場は、県下でも大きい方で畳が百四十畳あり標準より十四畳多い。床は桜を使用。また、周囲には衣服掛けや、棚が設けられており衣服、カバンなどが自由に置けるようになっている。

なお、格技場東側に六つの部屋があるがこれは部室ではなく各クラブの更衣室として一室ずつクラブが使用しているが、クラブで使用する道具や、ユニフォームなどは置いておいてもさしつかえないということである。

静大工で英語の講座

初心者 英会話 の二クラス

米国人、ウィリアム・D・リーグ氏とニール・L・コックス氏による英語講座が静岡大学工学部で開かれている。講師のリーグ氏は二年前に伝導を目的として来日、現在はコックス氏とともに教会でモルモン教の伝導に従事している。

英語の講座は初心者クラス（リーグ氏）英会話クラス（コックス氏）の二クラスで毎週月・木曜日の午後六時三十分から一時間行なわれる。初心者クラスは教本を使用、英会話クラスは教本を使用せず、自由英会話の方法で進められるが、講座中には宗教について絶対に討論されない。

リーグ氏によると、教会へ英語を教えてほしいと頼みに来る人が多いため、静大工の教室を借りて講座を開くことにした。講座の目的は一般日本人とつながりをつくり、英語を教えることのみで宗教とは関係ない、としている。

一月十三日に開かれた第一回の状況は初心者クラス十人、英会話クラス五人である。リーグ氏は三ケ月ほどすると米国へ帰国するが後任の人が講座を続ける予定であるから、はっきりした講座の期限はない。

詳しいことはTEL五三－八八九八のリーグ氏（午前十時三十分前）まで。

踏みつけるな！

緑の運動場に

本校の運動場は埋め立地のため砂ぼこりがひどい。その対策として、学校側では、芝生を植えることを試みた。

場所は、南校舎、テニスコート南側付近である。

芝生は、冬になると枯れたように見えるため、踏みつける者がおり、特に運動場を使用する機会の多い運動クラブの者が多い。スパイクをはいて踏みつけたりすると枯れてしまうので、生徒は気をつけてほしいとのことである。

もしこの試みが成功したら、運動場のすみの方から芝生を植えて緑の運動場にしていく計画である。

芝生以外に、スプリンクラー（水まき器）をつけるという計画もあったが、スパイクなどでひっかけられると、すぐにだめになってしまうので中止になった。

新しい運動場

期待にこたえて

格技場東側に新しい運動場が設けられた。これは、運動場の一部に格技場が建設されたため新たに六千三百八十五平方メートルひろげたもの。

ここには、ハンドボールコート二面、バレーボールコート二面、テニスコート二面が配分されている。

整備は完了しているがまだ不十分なので序々に改善していくとのこと。新運動場を使用する各クラブからは、大きな期待が寄せられている。

増設やや困難

現在、普通教室には螢光燈が二つずつ設置されている。これは授業用の黒板を明るくするためのもので、生徒の机の上を照らすように設計されていないため雨天の時など教室全体は薄暗い。特に視力の悪い生徒、教室後方の座席の生徒から螢光燈増設の声がきかれる。

学校側では、予算があればすぐにでも設けたいが、今のところ計画案もない状態。順々には増設したいとのことで見通しは暗い。

清掃範囲広がる

まじめにやろう

厚生保健課一月九日、三年生の家庭学習に伴う清掃区域の変更について、一、二年の各HRにプリントで清掃分担が発表された。

これは一月十七日から終業式までの間行なわれるもので、すでに三年生のいない普通科の教室は、二年生の普通科の生徒で清掃が行なわれていた。

昨年は、一年生の生徒だけで行なわれたが、ことしは二年生にも分担されている。割り当てられた区域は三年生の先生方によって監督される。

旧柔道室 卓球室　特別教室に

南館一階の旧柔道室と同二階の卓球室が、特別教室として来年度から使用されることになった。これは、このほど格技場が建設され柔道・剣道場が格技場にうつることになったためである。

旧柔道室・卓球室はもともと地学・簿記教室として作られたものであるが、クラス編成のさい教室がたりなくなってしまったので柔道室・卓球室として使用されることになった。

旧柔道室・卓球室は、来年度より使用されるが、まだ何教室として使用するか決められていない。

ヨーロッパケーキの店
まるたや
オーク1階売店
遠鉄名店ビル地下店

編集後記

今回二〇号。予定はブランケット四面。印刷所入りの前に急拠ブランケット二面、タブロイド四面（特集のみを扱った）に変更する事になり大ワラワ。

割り付け・広告・記事・写真それぞれ変更。どのようにして増やすか減らすか頭を痛める。三月一日つまり卒業式の日に発行とあって変更するわけにもいかず、徹夜後の連続。それにも負けず、授業では一生懸命、目を開いて教科書とニラメッコ（どうかな？）

苦労したかいあってやっときょう発行。みんなの喜びもひとしおこの二〇号は、二年生の最後の新聞となるので、今までの苦労は苦労と思わないが、心の中は複雑そのもの。三年生に進級と同時に二年生にバトンタッチ。次号からは二年生が新入生を指導しながら新聞作りに励むことだろう。今まで同様「浜松南高新聞」を愛読下さるようお願いする。

安心堂へ Go！ Go！ Go！
記念品は安心堂で
1F. 宝石
2F. 時計
3F. メガネ
4F. 〃
浜松市田町遠鉄名店ビル隣り
安心堂 浜松店
TEL 54－7551（代）

全国JFTD法人
加盟店
あなたの花束を全国にお届けします
生徒募集　いけばな教室
花徳
田町本店（遠西）52－5308
53－4587
東田町店（遠東）52－9086

エレクトーンのニューフェース B—2
¥ 100,000（毎月2,000円のローンをご利用下さい）
日本楽器浜松店
浜松市鍛冶町122　TEL（54）4111

南高新聞部指定店
海外渡航者・外国人旅行者免税取扱店
カメラのデパート
株式会社 世紀堂
（本店）浜松市伝馬町26番地 TEL54－7448代表
（遠鉄名店ビル店）浜松市田町321番地TEL53-6359
各種カメラとシネ特約
Bell & Howell 16ミリ県下代理店
SONY製品特約店
カメラ月販・日本信販・日専連加盟店
JEB・DINERS・MILLION 加盟店